

# 第25回全国少年フェンシング大会・個人戦の部 実施要項

主 催 (社)日本フェンシング協会

主 管 東京都フェンシング協会

後 援 台東区フェンシング協会

※ 諸般の情勢により、若干の変更が生じる場合がありますので予めご了承ください。

1) 6月8日付け変更

【5.参加資格 ①を一部修正】

【6.参加費 支店名を追記】

【8.表彰 一部加筆】

## 実施要項

1. 期日 : 平成24年7月20日(金)～22日(日)

2. 会場 : 台東リバーサイドスポーツセンター体育館

〒111-0024 東京都台東区今戸 1-1-10 TEL03-3872-3181

地下鉄銀座線、東武線、都営浅草線 浅草駅下車徒歩 12 分

3. 競技種目

□クラスC : 小学3年生・4年生の部 男子/女子 フルーレ個人戦

□クラスB : 小学5年生・6年生の部 男子/女子 フルーレ個人戦

□クラスA : 中学生の部 男子/女子 フルーレ・エペ・サーブル個人戦

※小学4年生は、ノービスまたはクラスBのいずれかを選択。両種目の出場はできない。

※中学生は、2 種目まで出場することができる。

ただし、エペとサーブルは同時進行となるため、どちらか 1 種目の参加とすること。

4. 日程

|          |             |  |
|----------|-------------|--|
| 7月20日(金) | 9:00～ 9:20  | 技術委員会  |
|          | 9:20～ 9:50  | 審判会議   |
|          | 9:50～10:20  | 監督会議   |
|          | 10:30～10:50 | 開会式  |
|          | 11:00～19:00 | 競技<br>○ノービス(新人) : 小学3年生・4年生の部<br>男子/女子 フルーレ 個人戦<br>○クラスB : 小学4年生～6年生の部<br>男子/女子 フルーレ 個人戦 |
| 7月21日(土) | 9:50～10:00  | 開始式  |
|          | 10:00～19:00 | 競技<br>○クラスA : 中学生の部<br>男子フルーレ 個人戦<br>女子エペ・女子サーブル 個人戦                                     |
| 7月22日(日) | 9:50～10:00  | 開始式  |
|          | 10:00～19:00 | 競技<br>○クラスA : 中学生の部<br>男子エペ・男子サーブル 個人戦<br>女子フルーレ 個人戦                                     |
|          | 19:00～19:10 | 閉会式  |

5. 参加資格

1) 全ての参加選手・監督は平成24年度(社)日本フェンシング協会登録済みの者とする。

2) 全ての参加選手は、保護者および支部協会長の承認を得た小・中学生とする。

3) “クラスA 中学生の部”および“クラスB 小学4年生～6年生”の部のフルーレ個人戦は、以下のいずれかの資格を得たものが参加できる。

①各都道府県支部における出場資格

各支部は、2012年4月30日時点の当該クラス(クラスA・B)の各支部登録者数の40%以内の選手に、予選競技会または推薦等により参加資格を付与するものとする。

なお、各支部長(責任者)は、5月末日までに小・中学生の(社)日本フェンシング協会登録を完了しておくこと。

ファクシミリ 03-3481-2379

②各ブロックにおける出場資格

各ブロックは、次表の人数以内の選手に、予選会または推薦等により参加資格を付与するものとする。

各ブロックの出場者数表

| ブロック名 | 平成24年ブロック推薦者数(フルーレ)  |
|-------|----------------------|
|       | 中学生男・女 ・ 小学4～6年男子・女子 |
| 北海道   | 1人                   |
| 東北    | 6人                   |
| 関東    | 8人                   |
| 北信越   | 6人                   |
| 東海    | 4人                   |
| 近畿    | 6人                   |
| 中国    | 3人                   |
| 四国    | 2人                   |
| 九州    | 2人                   |
| 計     | 38人                  |

③社団法人日本フェンシング協会は、下記に該当する選手に参加資格を付与する。

i) 主管団体(東京都)が推薦する選手8名。2012年度は、本協会と主管団体との協議により、5月に行われる東日本少年選手権のフルーレ種目上位8名に参加資格を付与する。

ii) 2012世界ジュニア・カデ選手権のフルーレ種目の代表となった選手(中学生)のうち、代表選手としての活動(合宿、大会参加)等により、各支部およびブロックで行われる予選会等への出場が困難と認められる選手には、本協会が参加資格を付与する。

4) ノービス・小学3年生～4年生の部については、参加制限を設けない。

5) クラスA・中学生の部、エペ・サーブル種目については、参加制限を設けない。

但し、両種目とも男子60名 女子50名を大きく超える場合は、参加制限を行う場合がある。その場合は、各都道府県の上位順位に従い、出場資格を付与するものとする。

6. 参加費 5,000円 (1種目につき)

参加申込と同時に下記に振込みをすること。

口座番号 みずほ銀行 高田馬場支店 普通預金 2045818

口座名義 東京都フェンシング協会

7. 参加申込 6月1日(金)～29日(金)の期間に下記宛あてFAXで申し込むこと。

別途申込用紙に必要事項記入の上、振込みを証明できる書類（振込控のコピーなど）を添付し、下記宛あてに郵送またはファクシミリで申し込むこと。参加費が振込まれていないものは参加を認めない。

【ファクシミリ】 03-5396-2813

【郵 送】 〒171-0033 東京都豊島区高田 2-18-23 (株)東京フェンシング商会 内

【宛 名】 東京都フェンシング協会 「第 25 回全国少年大会個人戦」 宛

※申込受付連絡先 E-mail [yamamoto@tf-fencing.co.jp](mailto:yamamoto@tf-fencing.co.jp)

TEL 03-5396-2811

8. 表彰

優勝者には優勝杯・メダル・賞状を、2・3 位にはメダル・賞状、5 位～8位には賞状を贈る。

本大会の小学4年～6年生の部上位 8 名、中学生の部の上位4位までの入賞者は、日本フェンシング協会が主催する海外派遣事業の候補選手として推薦する。

※中学生の部の派遣事業は本大会上位 4 名と育成推薦選手 4 名以内の計 8 名以内とする。

9. 競技方法

1) 試合規則

F・I・E(国際フェンシング連盟)および(社)日本フェンシング協会試合規則の最新版を準用する。

なお、下記の項目については本大会のルールを適用する。

2) 試合方法

|   |   |
|---|---|
| ○ノービス<br>小学生3・4年生フルーレ個人戦<br>男/女         | ・プール戦とトーナメント方式でおこなう。<br>・試合はプール戦5本先取・トーナメント戦は10本先取とする。<br>・ピストの全長は10mとする。                     |
| ○クラス B<br>小学生4・5・6年生フルーレ個人戦<br>男/女      | ・プール戦とトーナメント方式でおこなう。<br>・試合はプール戦5本先取・トーナメント戦は10本先取とする。<br>・ピストの全長は14mとする。                     |
| ○クラス A<br>中学生フルーレ・エペ・サーブル<br>個人戦<br>男/女 | ・プール戦とトーナメント方式でおこなう。<br>・試合はプール戦5本先取・トーナメント戦は10本先取とする。<br>・準決勝、決勝は15本先取とする<br>・ピストの全長は14mとする。 |

シード順および組合せは、主催者において実施する。

参加者数等により、試合方法を変更する場合がある。

10. 武器用具装備

1) F・I・E競技規則第1編第4章 選手の装備: 選手は、自己の責任において剣を持ち、用具、服装を着けて競技を行う。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・服を着けて戦う。選手は、自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」ことを理解して試合に臨むこと。

2) 用具は、2010年6月13日付け 競技における事故防止・安全管理について を適用する。

2010年6月13日付け 競技における事故防止・安全管理について(通達抜粋)

**2. ジュニア・カデ大会等(JOC カップ、国民体育大会(少年)、全国少年大会(中学生)他)**

これら主催大会においては、直近のアジア連盟主催の「2010年アジアジュニアカデ大会要項等」の内容に基づき、安全確保が妥当と思われるため、以下の3点について適用することとした。(ユニホーム上下、プロテクター、マスク)

なお、その他の武器等については、大会要項による。

- ①ユニホーム上下 350N
- ②F.I.E 公認マーク付き半袖付プロテクター800N
- ③F.I.E 公認マーク付きマスク 1600N

**3. ミニム大会等(全国少年大会(小学生)他)**

これら主催大会においての武器等は、FIE 試合規則を準用するのが望ましいが、この時期の選手は身体等の成長が著しく変化することを鑑み、最低限、FIE 公認マーク付きの 800N 半袖付プロテクターを着用することを義務づける。

なお、その他の武器等については、大会要項による。

3)その他

- ①中学生は、ユニフォームについても、800N 以上の衝撃に耐えうるものを着用することを推奨する。
- ②ノービス小学生3・4年の選手は、3号剣以下を使用することを推奨する。
- ③ストッキングは、白色の膝の出ない長めのものを使用すること。
- ④フルーレマスクの電導ビブは採用しない。
- ⑤中学生の女子選手は、金属または固い材料で出来ている胸当てを両胸に着用すること。
- ⑥サーブルにおいては、剣を持たないほうの手には白い手袋を着用すること。また、フルーレ、エペにおいても事故予防のための着用を推奨する。

**4) 用具検査 事前の用具検査は行わない。**

審判員は、試合開始前にピスト上で選手のユニフォーム・プロテクタ・マスク等の劣化やほころび等を確認する。その際、劣化やほころび等があると認められた場合、選手はイエローカードの警告を受け、適正なものに交換しなければならない。

**11. 宿泊 各自、手配してください。**

**12. 安全管理 参加者は競技会の全般における安全管理については、特に留意して臨むこと。**

- ①各選手・監督には主催者が競技会における傷害保険をかける。
- ②各選手は事前にスポーツ傷害保険等他の保険に加入することが望ましい。

長さ10m(小学生 3・4年生・ノービス用)のピスト図

